

政策シート

(政策名) 地域の文化遺産の継承
(予算費目名) 文化財費

(総合計画体系)

「分野」 文化・生涯学習

30年後の姿 創造都市を実現し、音楽の都として世界から注目されている。

10年後の目標

- ・ 音楽などの芸術をきっかけとして新たな文化や産業が創出されている。
- ・ 多様な歴史・文化による豊かさやスポーツによる喜びを市民が実感している。

◆基本政策 感動のある生活、歴史・文化・スポーツによる豊かさの創造

◇政策の概要

- ・文化財の顕彰制度を多重化し、保護顕彰活動を推進します。
- ・さまざまな文化財を公開活用することにより、文化交流を促進促します。
- ・地域文化に根差した市民による個性ある文化創造活動を推進します。
- ・文化財ボランティアの人材育成、連携と継続的な活動を推進します。

◇政策のコスト(千円)

	H27	H28
予算	222,558	758,033
決算	185,867	
人件費(A)	101,800	105,400
報酬(B)	134	224
年間経費(予算又は決算+A+B)	287,801	863,657

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28
年間所管文化財施設の全入館者数(人)	人	18000	目標	17,000	17100
			実績	19722	
文化財ボランティア登録者数累計(人)	人	190	目標	100	110
			実績	87	
			目標		
			実績		

◇平成27年度の政策評価(政策の概要)

- ・文化財の顕彰制度を多重化し、保護顕彰活動を推進します。
- ・さまざまな文化財を公開活用することにより、文化交流を促進促します。
- ・地域文化に根差した市民による個性ある文化創造活動を推進します。
- ・文化財ボランティアの人材育成、連携と継続的な活動を推進します。

◇平成27年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

認定文化財制度の創設に向けた制度設計を進め、大河ドラマの放映が決定したことから、平成29年1月の放映開始にあわせ施設が稼働できるよう、収蔵品保管・展示施設整備事業の一部を補正対応にて前倒し、(仮称)浜松地域遺産センターの整備を進めました。また、二俣城跡・鳥羽山城跡の国史跡指定に向けた調査を進めました。

◇政策実現のために実施する事業一覧

No.	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	文化財調査顕彰事業	○				16,228	5,028	1.6				
2	文化財保護継承事業			○		53,711	35,987	2.5				224
3	文化財施設公開事業	○				45,507	42,707	0.4				
4	収蔵品保管・展示施設整備事業	○	○	○		424,118	422,718	0.2				
5	文化財活用地域連携事業	○	○	○		49,727	28,727	2.2			2.0	
6	埋蔵文化財調査事業	○				271,682	222,282	3.8	1.0	2.0	5.0	
7	文化財運営経費					2,684	584	0.3				
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						863,657	758,033	11.0	1.0	2.0	7.0	224

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 文化財調査顕彰事業

◇事業目的・事業対象

・市内の文化財の調査を行うとともに、広く市民に情報発信することで、文化財の保護・顕彰を図る。

◇事業の概要

- ・国・県・市指定文化財等の保存状況等の調査
- ・新指定候補物件についての、情報収集、調査等
- ・歴史街道の継続調査
- ・文化財ブックレットの刊行ほか文化財に関する情報の発信
- ・文化財講座・現地見学会等の開催
- ・認定文化財制度による歴史文化資源の顕彰

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H18	-	一般会計	自治事務(法令義務)	文化財保護法、浜松市文化財保護条例等	○	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	2,891	5,028
	決算	2,316	
	国・県支出		
	市債		
	その他	226	340
	一般財源	2,090	4,688
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		11,200	11,200
人工	正規	1.6	1.6
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標 (H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
指定文化財・登録文化財及び未指定・登録文化遺産の調査件数(件/年)				-	-
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	90	90	90	90	100
実績値	106				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

- ・国・県・市指定文化財等の所在、保存状況等の調査
- ・新規指定候補物件の調査等(2件)
- ・新規国登録に向けての候補物件の調査等(3件)
- ・歴史街道の継続調査(天竜区内の秋葉街道 調査延長約15km)
- ・文化財ブックレットの刊行(「姫街道を歩く」改訂版 2,500部)
- ・文化財情報誌の発行(12回)
- ・文化財講座・現地見学会等の開催
- ・認定文化財制度の創設に向けた制度設計

・事業の成果と課題

指標の達成度

- ・指定文化財、遺跡等の保存状況等調査(106件)
- ・新規指定候補物件の調査(2件)
- ・登録候補物件の調査(3件)
- ・浜松市文化財ブックレット「姫街道を歩く」改訂版の刊行(作成部数:2,000部)
- ・文化財講座・現地見学会等を開催した。(12回)
- ・天竜区内における歴史街道(秋葉街道)調査(調査区間:佐久間町相月～佐久間町大井～佐久間町上平山～龍山町下平山)

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・業務担当、グループを跨いで柔軟に業務応援を行うことにより効率的な事業執行を試みた。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・新規制度「(仮称)浜松市認定文化財制度」の導入により、事務量の増加が見込まれる。
- ・刊行物発行に際して職員が行っていたデータ作成作業等の一部を委託することで、増加した業務量の吸収を図る。

・事業の分類

大分類 細分類

事業シート (事業名) 文化財保護継承事業

◇事業目的・事業対象

・適切な維持管理により、貴重な地域資源である文化財を良好な状態で保護保存するとともに、見学者等の安全確保、利便性の向上を図る。

◇事業の概要

- ・浜松市文化財保護審議会の運営
- ・史跡等の草刈り、文化財看板の整備等の環境整備
- ・国特別天然記念物カモンカ保護対策事業
- ・指定文化財修理・保存事業、無形民俗文化財伝承活動等に対する補助金の交付

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S34	-	一般会計	法定受託事務 自治事務(法令義務)	文化財保護法、浜松市文化財保護条例等	-	-	○

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	25,472	35,987
	決算	21,432	
	国・県支出	1,318	1,065
	市債		
	その他	179	110
	一般財源 一般会計繰入金	19,935	34,812
人件費(報酬等)(千円)		134	224
人件費(千円)		17,500	17,500
人工	正規	2.5	2.5
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標 (H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
文化財所在調査件数(件/年)				-	-
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	120	120	120	120	120
実績値	136				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

- ・浜松市文化財保護審議会の運営
- ・史跡等の草刈り、文化財看板の整備等の環境整備
- ・国特別天然記念物カモシカ保護対策事業
- ・指定文化財修理・保存事業、無形民俗文化財伝承活動等に対する補助金の交付

・事業の成果と課題

指標の達成度

- ・文化財所在調査(136回)
- ・文化財保護審議会の開催(3回)
- ・文化財看板の整備・修繕(5箇所)
- ・文化財環境整備(46箇所)
- ・カモシカ食害対策事業(施工延長500m)
- ・補助金の交付(31件)

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・業務担当、グループを跨いで柔軟に相互応援を行うことにより効率的な事業執行を試みた。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・引き続き柔軟に相互応援を行うことにより効率的な事業執行に努める。

・事業の分類

大分類 細分類

事業シート (事業名) 文化財施設公開事業

◇事業目的・事業対象

文化財関係施設を適切に維持・管理するとともに、広く公開することで市民文化の向上を図る。

◇事業の概要

- ①市指定舞坂宿脇本陣維持管理事業
- ②国指定重要文化財中村家住宅維持管理事業
- ③国指定重要文化財鈴木家住宅維持管理事業
- ④賀茂真淵記念館維持管理事業 <指定管理>
- ⑤国登録有形文化財田代家住宅維持管理事業
- ⑥【新規】内山真龍資料館維持管理事業

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H8	-	一般会計	自治事務(法令義務)	文化財保護法、浜松市文化財保護条例等	○	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	32,620	42,707
	決算	32,021	
	国・県支出		
	市債		
	その他	320	408
一般財源		31,701	42,299
一般会計繰入金			
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		2,800	2,800
人工	正規	0.4	0.4
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標 (H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
所管文化財施設の全入館者数(人/年)				-	-
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	17000	17100	17200	17300	18000
実績値	19722				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)
06 01 04 01 00632000

(担当課)
文化財課

(責任者)
太田 好治

(作成日)
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

- ①市指定舞坂宿脇本陣維持管理事業
- ②国指定重要文化財中村家住宅維持管理事業
- ③国指定重要文化財鈴木家住宅維持管理事業
- ④賀茂真淵記念館維持管理事業 <<指定管理>>
- ⑤国登録有形文化財田代家住宅維持管理事業

・事業の成果と課題

指標の達成度

各施設入館者数

- ・舞坂宿脇本陣: 7,135人
- ・中村家住宅: 3,329人
- ・鈴木家住宅: 153人
- ・賀茂真淵記念館: 6,965人
- ・田代家住宅: 2,140人

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

施設管理受託者、指定管理者と連携して広報活動を実施し、入館者数を増加させることができた。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

施設の老朽化が進んでおり、外壁改修(賀茂真淵記念館)、屋根葺き替え(中村家・鈴木家)、耐震化(田代家)等の修繕が必要であるため、平成29年度以降順次進めていくこととする。

・事業の分類

大分類

細分類

事業シート (事業名) 収蔵品保管・展示施設整備事業

◇事業目的・事業対象

文化振興担当部が所管する複数の展示施設における収蔵スペース不足を解消するため、部内共通の収蔵庫を引佐協働センターに整備する。また、同センターが所在する北区には、数多くの文化財が所在するとともに、新東名、三遠南信道インターチェンジにほど近く、本市の北の玄関口とも言えるため、これらの文化財を観光資源として活用するための展示施設を合わせて整備する。

◇事業の概要

【重点戦略項目No.110、115】

- ・収蔵品保管施設整備(1階)
- ・展示・ガイダンス機能を持った(仮称)浜松地域遺産センターの整備(2階)

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H27	H28	一般会計	自治事務		○	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	25,831	422,718
	決算	22,420	
	国・県支出		
	市債		365,400
	その他	22,420	57,318
一般財源			
一般会計繰入金			
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		1,400	1,400
人工	正規	0.2	0.2
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
収蔵品保管施設整備工事の実施				-	110
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	工事の設計	工事の実施	達成		達成
実績値	設計完了				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
地域遺産センターの整備				-	115
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	工事の設計	整備工事・展示設置	達成		達成
実績値	設計完了				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

【重点戦略項目No.110】

- ・美術品収蔵庫及び地域遺産センター実施設計
- ・地域遺産センター展示構想策定
- ・施設改修工事発注

・事業の成果と課題

指標の達成度

大河ドラマの放映が決定したことから、平成29年1月の放映開始にあわせ施設が稼働できるよう、事業の一部を補正対応にて前倒して進めている。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

施設稼働開始時期が当初予定より早まったことにあわせ、平成28年度以降に予定していた事業を前倒して進めることができた。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

施設整備事業は平成28年度を持って終了し、今後は施設運営事業にシフトする予定である。

・事業の分類

大分類

細分類

補助シート (事業名) 収蔵品保管・展示施設整備事業

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
110	基本設計 実施設計	整備工事		
115	工事の設計	整備工事・展示設置		

事業シート (事業名) 文化財活用地域連携事業

◇事業目的・事業対象

地域住民、NPO、民俗芸能保存団体等と連携し、文化財を適切に保護するとともに活用を図る。

◇事業の概要

①アカウミガメ保護事業：NPOとの連携によるアカウミガメとその産卵地保護事業及び親子を対象とした啓発事業の実施

②遠州山辺の道整備事業：市民協働によるワークショップ等の実施及び案内サイン等の整備

③大規模災害時復旧対策推進事業：文化財防災に係るネットワークの構築

④無形民俗文化財活性化事業：無形民俗文化財保護団体との協働による民俗芸能の顕彰及び情報の発信

【重点戦略項目No.113】

平成30年の三遠南信道(東栄～佐久間間)の開通に合わせ、全国各地の歌舞伎や民俗芸能が集う「全国地芝居公演会」を開催

【重点戦略項目No.114】

⑤城跡整備活用事業：戦国時代の城郭群を本市の歴史・文化資源として活用するための、見学環境の整備や講座等の開催

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S62	-	一般会計	自治事務(法令義務)	文化財保護法、浜松市文化財保護条例等	○	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	28,051	28,727
	決算	25,674	
	国・県支出	2,484	
	市債		
	その他	14	30
	一般財源	23,176	28,697
一般会計繰入金			
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		21,000	21,000
人工	正規	2.2	2.2
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤	2.0	2.0

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
文化財ボランティア登録者数累計(人)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	100	110	120	130	190
実績値	87				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
「全国地芝居公演会」開催に向けた工程					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	情報収集	調査研究	開催		
実績値	情報収集				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
国史跡指定に向けた作業					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	史跡の調査	意見具申作成	達成		達成
実績値	調査完了				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

- ①アカウミガメ保護事業:アカウミガメとその産卵地保護事業及び親子ウミガメ教室の開催
- ②遠州山辺の道整備事業:山辺の道ウォークの開催及び案内看板の整備
- ③大規模災害時復旧対策推進事業:文化財防災ボランティア講座の開催
- ④無形民俗文化財活性化事業
浜松市無形民俗文化財保護団体連絡会の支援
市内の指定無形民俗文化財課を国内外に紹介するため動画作成
【重点戦略項目No.114】
- ⑤城跡整備活用事業
国史跡指定を目指した鳥羽山城、二俣城の発掘調査・測量等の実施
草刈、樹木剪定、案内看板の設置・修繕等城跡見学環境の整備
東海しろあとセミナーほか各種講座、シンポジウム、現地見学会の開催

・事業の成果と課題

指標の達成度

 補正予算対応により、大河ドラマの舞台となる井伊谷城跡の測量等を実施することができた。その他の事業については概ね計画通りに進んでいる。
 国指定に向けた二俣城跡・鳥羽山城跡の調査:完了

・事業の改善と見直し

実施結果
 大項目 小項目 / 事業費 人工
 大河ドラマの放映が決定したことにより、事業の前倒しが進んだが、業務量が非常に拡大する結果となった。

今後の方向性
 大項目 小項目 / 事業費 人工
 無形民俗文化財については、新たな条例の策定や、日本遺産の認定など、活性化を促進させる契機を迎えており、保存団体や地域と連携し、一層の活用と情報発信を図っていく意向である。
 城跡整備については、二俣城跡・鳥羽山城跡の国指定後の歴史まちづくり法適用に向け、地域全体の活性化策についての検討を進めていく。

・事業の分類

大分類 細分類

補助シート (事業名) 文化財活用地域連携事業

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
113	情報収集	調査研究	開催準備	開催
114	鳥羽山城、二俣城国史跡指定に向けた調査、文化庁との調整等	鳥羽山城、二俣城国史跡指定に向けた調査、文化庁との調整等	鳥羽山城、二俣城国史跡指定(目標)	鳥羽山城、二俣城を核とした歴史文化基本構想策定に向けた準備

事業シート (事業名) 埋蔵文化財調査事業

◇事業目的・事業対象

- ◆埋蔵文化財包蔵地の照会と指導を適切に進め、発掘情報を公開する。
- ◆民間開発にかかる緊急発掘の調整を適切に進める。
- ◆出土品の保管と公開のため、しかるべき施設を確保する。

◇事業の概要

- ①埋蔵文化財発掘調査事業【法定受託】
 ・埋蔵文化財包蔵地の有無や範囲を確認するための試掘調査や範囲確認調査を実施し、その成果を報告書にまとめ、その内容を広く周知するとともに、公開活用を図る。
- ②埋蔵文化財発掘調査事業【法定受託】
 ・埋蔵文化財発掘調査は教育委員会(文化財課が補助執行)の業務(文化財保護法第99条)として行う。実施にあたっては民間調査組織を活用する。
- ③遺跡出土品等情報公開・活用事業【法定受託】
 ・遺跡や出土品に関し、調査により明らかになった歴史情報を、多様な手段により積極的に公開・活用する。
- ④埋蔵文化財調査事務所維持管理事業【自治事務】
 ・①～③の事業を実施するための拠点となる浜松市埋蔵文化財調査事務所の維持管理を実施する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S30	-	一般会計	法定受託事務 自治事務(法令義務)	文化財保護法、浜松市埋蔵文化財保護事務に関する規則	○		

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	106,992	222,282
	決算	82,004	
	国・県支出	1,796	1,700
	市債		
	その他	75,596	206,793
	一般財源	4,612	13,789
一般会計繰入金			
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		45,800	49,400
人工	正規	3.8	3.8
	再任用(h31)		1.0
	再任用(h26)	2.0	2.0
	非常勤	5.0	5.0

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
埋蔵文化財照会件数(件/年)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	3900	4000	4100	4200	5000
実績値	4500				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

①埋蔵文化財発掘調査事業【法定受託】
 ・埋蔵文化財包蔵地の有無や範囲を確認するための試掘調査や範囲確認調査を実施し、その成果を報告書にまとめ、その内容を広く周知するとともに、公開活用を図る。

②埋蔵文化財本発掘調査事業【法定受託】
 ・埋蔵文化財発掘調査は教育委員会(文化財課が補助執行)の業務(文化財保護法第99条)として行う。実施にあたっては民間調査組織を活用する。

③遺跡出土品等情報公開・活用事業【法定受託】
 ・遺跡や出土品に関し、調査により明らかになった歴史情報を、多様な手段により積極的に公開・活用する。

④埋蔵文化財調査事務所維持管理事業【自治事務】
 ・①～③の事業を実施するための拠点となる浜松市埋蔵文化財調査事務所の維持管理を実施する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

住宅建設など、民間の開発行為に伴う埋蔵文化財の取り扱いについての周知が行き届き、年間の埋蔵文化財照会件数をはじめ、試掘確認調査数、開発に伴う届出、通知件数(文化財保護法93・94条)などが、急激に増加している。重要な調査成果も数多く、発掘調査現場や出土品等の情報公開にかかわる市民の関心や期待も高まっている。

・事業の改善と見直し

実施結果
 大項目 小項目 / 事業費 人工

照会業務の手续や、調査報告作成などの定型化により、増加する業務量に対応する。

今後の方向性
 大項目 小項目 / 事業費 人工

調査作業量の増大に伴い、業務量の増加が見込まれる。
 大規模な本発掘調査については、業務委託によって対応する。

・事業の分類

大分類 細分類

事業シート (事業名) 文化財運営経費

◇事業目的・事業対象

--

◇事業の概要

--

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
					—		

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	701	584
	決算		
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源		584
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等) (千円)			
人件費 (千円)		2,100	2,100
人工	正規	0.3	0.3
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標 (H30: 重点戦略最終年度、H31: 総合戦略最終年度、H36: 基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)
06 01 04 01 00632000

(担当課)
文化財課

(責任者)
太田 好治

(作成日)
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

--

・事業の成果と課題

指標の達成度

--

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

・事業の分類

大分類 管理・監視

細分類 運営経費(諸経費のみ)